当たりで見ると… 65万568円



赤ちゃんからお年寄りま で幅広い福祉の充実な どに使われる経費



保健衛生、健康づくり、 ごみ対策などに使われ る経費



農林水産業費 4万2,562円

農業や畜産などの振興 と育成のために使われ る経費



4万7,161円

道路や公園などの整備 に使われる経費



2万8,154円

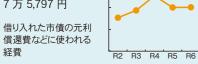
火災や自然災害などの 防災活動のために使わ れる経費



学校などの整備や教育 振興に使われる経費

7万5,184円

公債費 7万5,797円



その他 1万9,744円

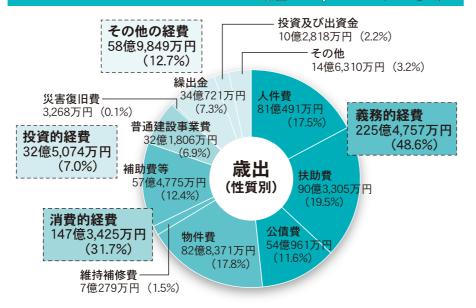
議会費・労働費・商工 費·災害復旧費

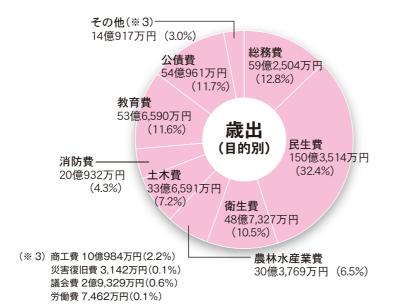


【問い合わせ】

まちづくり推進部財政経営課 **2**0220(22)2159

一般会計歳出総額 464億3,105万円





■表3 令和6年度決算に基づく資金不足比率

-X · PAR · TOWARDED \ X II POST										
区分	資金不足比率	資金不足額	事業の規模	経営健全化基準						
① 水道事業会計	_	_	22 億 5,628 万円	20.0%						
② 下水道事業会計	_	_	9億3,326万円	20.0%						
③ 病院事業会計	_	_	61億 4,024 万円	20.0%						
④ 老人保健施設事業会計	_	_	4億 2,819 万円	20.0%						
⑤ 宅地造成事業特別会計	_	_	0 万円	20.0%						

全基準値をクリア 健全化の目安

全化に関する法律」に基づき算出さ 定された「地方公共団体の財政の健 の財政破綻を未然に防ぐために 財政の健全化判断比率は、

り全て基準値を下回ってい

た、表3のとおり全ての会計において

資金不足額はありませ

政基盤となっています。の社会情勢の影響を受けぬの割合が高いことから、国や 源といわれるものです。この依存財 交付税や国庫支出金などの依存 方

税など自 万円で歳入へ目主財源の 全 合

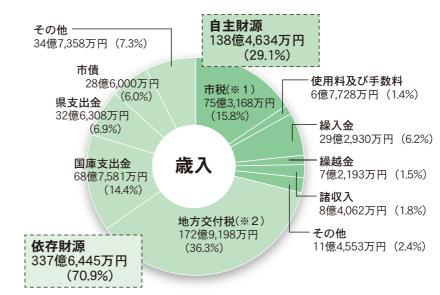
支出金が8億7581

万円

(同14・

8万円(同15·8%)、国庫

一般会計歳入総額 **476億 1,079万円**



- (※1) 市民税 28億6,093万円(6.0%)、固定資産税 36億9,131万円(7.8%)、軽自動車税 3億5,019万円(0.7%)、 市たばこ税 6億2,859万円(1.3%)、水利地益税 66万円(0.0%)
- (※2) 普通交付税 160億269万円(33.6%)、特別交付税 12億1,068万円(2.5%)、震災復興特別交付税 7.861万円(0.2%)

■表 1 会計別決算状況

■ 衣! 云可 ni c p p ni c								
会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額				
一般会計		476 億 1,079 万円	464 億 3,105 万円	11 億 7,974 万円				
特	国民健康保険		92 億 7,224 万円	90 億 3,664 万円	2億3,560万円			
別 後期品	後期高齢者医療	始期高齢者医療		10 億 4,190 万円	1,883 万円			
	介護保険		108 億 7,903 万円	106 億 2,744 万円	2億 5,159 万円			
ĒΤ	土地取得		4万円	4万円	0 万円			
会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額				
企業会	水道事業	収益的収支	28 億 2,395 万円	26 億 4,739 万円	1億 7,656 万円			
		資本的収支	14億3,305万円	25 億 6,469 万円	△ 11 億 3,164 万円			
	下水道事業	収益的収支	36 億 6,930 万円	35 億 4,322 万円	1億 2,608 万円			
		資本的収支	21 億 8,573 万円	31億 515万円	△9億1,942万円			
	病院事業	収益的収支	73 億 8,423 万円	81 億 6,375 万円	△7億7,952万円			
		資本的収支	13 億 2,677 万円	13 億 9,339 万円	△ 6,662 万円			
	老人保健施設事業	収益的収支	4億9,369万円	5億3,769万円	△ 4,400 万円			
		資本的収支	5,990 万円	5,977 万円	13 万円			

※企業会計における収支不足額は、内部留保資金などにより補てんしています

■表2 令和6年度決算に基づく健全化判断比率

指標名	内容	健全化判断比率:	基準値(令和6年度)	
担保有	(標準財政規模に対する割合)	健主化刊断以半	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	一般会計の赤字額の大きさ	_	11.97%	20.00%
② 連結実質赤字比率	公営企業会計を含む赤字額の大きさ	_	16.97%	30.00%
③ 実質公債費比率	借金の返済に充てた額の大きさ	7.8%	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	将来負担すべき借金などの大きさ	60.3%	350.0%	_

円(歳入全体の36・3%)、 76億1079万円で、146年度一般会計歳入 脱が1 · 2 億 9 市税が Š 万

依存財源が約71%地方交付税などの

事業や定額減税補足給付金(調民税非課税世帯等に対する給付 の物価高騰に伴う支援策として、 住

地域の公共施設複合化を図る整 認定こども園施設 ・保育環? 食料品価格等 整備事 上を図

修した小学校施設整備事業や、

既存の東和中を改

東和地域の米谷小、 令和6年度の一般会計歳出決算 05万円となりま 織小、

物価高騰に対する支援を実施

か

皆さんが納めた税金が、この1年間でまちづくりにどう使われたの・市は、財政状況を随時皆さんにお知らせしています。

般会計を中心に、概要をお知らせします。

令和6年度